



イータ君

# 納税証明書の請求は

e-Taxを使った

## オンライン請求が とっても便利です!!

インターネットに接続されたパソコンがあれば、納税証明書のオンライン請求が可能です。

納税証明書を自宅等からオンラインで請求し、税務署窓口で受け取る場合、電子証明書やICカードリーダライタが不要です。



自宅等で  
請求データを作成



税務署窓口で  
本人確認後に受取

オンライン請求

パソコンで納税証明書請求データを作成し、  
オンラインで請求します。

※電子署名及び電子証明書の送信が不要!!

窓口で書面により請求する場合と比べ、  
短い時間で受け取れます。

(請求日当日の受取を指定された場合には、  
多少お時間をいただくことがあります。)

### メリット1

**手数料が安価です。**

1 税目 1年度 1枚 370円(通常400円)

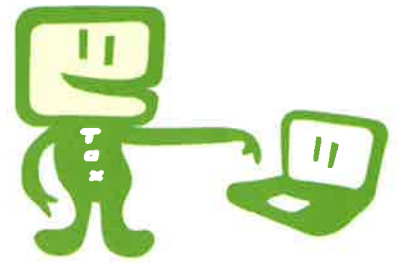
### メリット2

**窓口での待ち時間が短縮できます。**

詳しい手続は裏面をご覧ください。

# オンライン請求の手順

納税証明書のオンライン請求に当たっては、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)のe-Taxソフト(WEB版)をご利用ください。代理人による請求データの送信と税務署窓口での受取も可能です。(代理人による受取には委任状が必要となります。)



## 1 自宅等のパソコンで納税証明書請求データを作成

e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)のe-Taxソフト(WEB版)から作成できます。メインメニューの「申告・申請・納税」の「新規作成」から、「納税証明書の交付請求(署名省略分)」を選択し作成してください。  
(注) e-Taxを初めてご利用になる場合は、開始届出書をオンラインで作成・提出し、利用者識別番号を取得してください。

## 2 オンライン請求

画面表示に従い必要事項を入力し、「送信」をクリックしてください。  
(注) 請求データの送信に電子署名及び電子証明書の添付が不要です。

## 3 税務署窓口で本人確認

税務署窓口で本人(代理人)であることが確認できる運転免許証などの本人確認書類をご提示ください。(代理人は加えて委任状をご提出ください。)  
なお、本人確認書類の種類により、1枚の提示で足りるものと2枚の提示が必要なものに分かります。詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご確認ください。

## 4 納税証明書の受取

手数料を納付し、納税証明書を受け取ります。

### 郵送または電子ファイルで受け取る場合

本人の電子署名を付与し、電子証明書を添付して送信することで、次の方法により納税証明書を受け取ることができます。

(注) 電子証明書の取得やICカードリーダー・ドライタの購入等の事前準備が必要です。

(注) インターネットバンキングやATM等からペイジーを利用して手数料(郵送の場合は手数料+郵送料)を電子納付する必要があります。

- ① 郵送で書面受取(別途郵送料がかかります。)
- ② e-Taxで電子納税証明書(電子ファイル)をダウンロード(ダウンロードした電子ファイルは有効期限内であれば何度でもお使いいただけます。)

(注) あらかじめ、提出先に電子納税証明書(電子ファイル)の提出が可能か確認してください。

**e-Taxの利用可能時間** ▶ 月曜日～金曜日、8時30分～24時(祝日等及び12月29日～1月3日を除きます。)

※利用可能時間については、メンテナンス作業等により変更する場合や、時期により延長する場合がありますので、事前にe-Taxホームページでご確認ください。

e-Tax ホームページ [www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp)

イータックス

検索

利用開始の手続、利用可能時間、パソコンの推奨環境、e-Taxソフトの操作方法、よくある質問(Q&A)など、e-Taxに関する最新の情報についてe-Taxホームページで詳しくお知らせしておりますのでご覧ください。

e-Taxの操作に関する質問は「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」(TEL.0570-01-5901)へお問い合わせください。  
ヘルプデスクの受付時間は、月曜日～金曜日 9時～17時(祝日等及び12月29日～1月3日を除きます。)です。

**リサイクル適性**  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。